

第7回蒲郡市産業振興会議 会議録

開催日時	令和6年2月14日（水）午前10時00分～12時00分	
開催場所	蒲郡市民会館2階 会議室2	
出席者	【蒲郡市産業振興会議委員】（敬称略）	
	蒲郡商工会議所	会頭 小澤素生 （株式会社ニデック 代表取締役社長）
	蒲郡市農業協同組合	代表理事組合長 鈴木茂正 （蒲郡市農業協同組合 代表理事組合長）
	蒲郡市漁業振興協議会	会長 小林俊雄 （三谷漁業協同組合 代表理事組合長）
	蒲郡鉄工会	会長 近藤昌泰 （株式会社近藤鐵工所 代表取締役会長）
	蒲郡金融協会	代表 河合博 （蒲郡信用金庫 専務理事）
	小池商事株式会社	代表取締役社長 小池高弘
	株式会社金トビ志賀	代表取締役 志賀重介
	株式会社ミスコンシャス	代表取締役社長 小山絵実
	稲葉製綱株式会社	取締役専務 稲葉千穂子
	愛知大学	地域政策学部教授 戸田敏行
	豊橋技術科学大学	大学院工学研究科 機械工学系教授 高山弘太郎
	愛知工科大学	工学部機械システム 工学科教授 渡部吉規
	蒲郡市	産業振興部部長 池田高啓
	【欠席者】	
	蒲郡市観光協会	会長 杉山和弘 （株式会社明山荘 代表取締役社長）
	【説明者】	
	蒲郡商工会議所	中小企業相談所長 松岡祐志
	【事務局】	
	蒲郡市	産業振興部産業推進監兼農林水産課長 永島勝彦
蒲郡市	産業振興部次長（観光まちづくり担当）兼観光まちづくり課長 小田芳弘	
蒲郡市	産業振興部産業政策課長 鈴木直美	
蒲郡市	産業振興部産業政策課長補佐 黒田俊介	
蒲郡市	産業振興部産業政策課産業立地推進室長 坂口敏行	
他3名		

	第6回蒲郡市産業振興会議録の保存
議題	<p>(1) 委員所属団体の取組み事例について（提出順）</p> <p>ア 株式会社金トビ志賀</p> <p>（ア） SDG s 宣言 【基本戦略03連携の推進：サーキュラーシティ蒲郡の推進】</p> <p>イ 蒲郡市漁業振興協議会</p> <p>（ア） スマート牡蠣養殖実装事業中間報告 【基本戦略01柔軟性の強化：経営基盤の強化】</p> <p>ウ 蒲郡金融協会</p> <p>（ア） 経産省から「DX認定事業者」の認定取得 【基本戦略01柔軟性の強化：DXの推進】</p> <p>（イ） 「FOODEX JAPAN2024」へ6事業者出展 【基本戦略02挑戦への支援：産業競争力の強化】</p> <p>エ 稲葉製綱株式会社</p> <p>（ア） 繊維ロープ産業と地域・異業種との連携 【基本戦略01柔軟性の強化：産業人材の確保と育成】</p> <p>オ 株式会社ミスコンシャス</p> <p>（ア） あいち女性起業家フォーラム2024登壇&amp;シードプログラム講師 【基本戦略01柔軟性の強化：ダイバーシティ経営の推進】</p> <p>（イ） 中小企業のための女性活躍推進セミナー（蒲郡市会場）登壇 【基本戦略01柔軟性の強化：ダイバーシティ経営の推進】</p> <p>（ウ） あいち女性の活躍プロモーションリーダー 【基本戦略01柔軟性の強化：ダイバーシティ経営の推進】</p> <p>（エ） 未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業 AKATSUKI プロジェクト 東三河デジタルイノベーターズ 2023 【基本戦略02挑戦への支援：創業・スタートアップの促進】</p> <p>カ 蒲郡商工会議所</p> <p>（ア） 人材育成セミナー 【基本戦略01柔軟性の強化：産業人材の確保と育成】</p> <p>（イ） テックスビジョン2023ミカワ 【基本戦略02挑戦への支援：地域経済循環の促進】</p> <p>（ウ） 地場産業活性化プロジェクト 【基本戦略02挑戦への支援：地域経済循環の促進】</p> <p>（エ） がまごおり創業塾 【基本戦略02挑戦への支援：創業・スタートアップの促進】</p> <p>（オ） デジタルスタンプラリー「どうする三河グルメ」 【基本戦略03連携の推進：観光と多様な産業の連携】</p> <p>（カ） がまごおり×スタートアップ MeetUp 交流会</p>

	<p style="text-align: center;"><b>【基本戦略03連携の推進：オープンイノベーションの促進】</b></p> <p>キ 愛知工科大学</p> <p>(ア) 温州みかん農家の廃棄物、使用燃料及びエネルギーの総量調査</p> <p style="text-align: center;"><b>【基本戦略03連携の推進：オープンイノベーションの促進】</b></p> <p>(2) 進捗状況報告について（機構順）</p> <p>ア 観光まちづくり課</p> <p>(ア) 農水観連携によるコンテンツ創造プロジェクト</p> <p style="text-align: center;"><b>【蒲郡市産業振興促進プロジェクト2】</b></p> <p>(イ) サテライトオフィス誘致による観光地活性プロジェクト</p> <p style="text-align: center;"><b>【蒲郡市産業振興促進プロジェクト3】</b></p> <p>(ウ) 次世代モビリティレンタル事業</p> <p style="text-align: center;"><b>【基本戦略03連携の推進：サーキュラーシティ蒲郡の推進】</b></p> <p>イ 農林水産課</p> <p>(ア) 農林水産まつり&amp;食育フェスタ</p> <p style="text-align: center;"><b>【基本戦略02挑戦への支援：地域経済循環の促進】</b></p> <p>ウ 産業政策課</p> <p>(ア) 企業用地適地調査</p> <p style="text-align: center;"><b>【基本戦略01柔軟性の強化：雇用創出の促進】</b></p> <p>(イ) 次世代につなぐ地域産業活性化プロジェクト</p> <p style="text-align: center;"><b>【蒲郡市産業振興促進プロジェクト1】</b></p>
<p>会議内容</p>	<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会議の注意事項</li> <li>○ 配布資料説明</li> </ul> <p><b>2 第6回蒲郡市産業振興会議録の保存</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 戸田会長、高山副会長による署名</li> </ul> <p><b>3 議事</b></p> <p>今回は、「委員所属団体の取り組み事例について」、「進捗状況報告について」の2点の議題が挙げられています。まずは、議題1として、7名の委員から産業界の取り組みについてご説明をいただきます。また、次第に示しておりますが、産業振興ビジョンのどの施策体系に位置付けているのか示していただけますようよろしくお願いいたします。（会長）</p> <p><b>(1) 委員所属団体の取り組み事例について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社金トビ志賀から『SDGs宣言』について紹介</li> <li>・ 蒲郡市漁業振興協議会から『スマート牡蠣養殖実装事業中間報告』について紹介</li> </ul>

- ・ 蒲郡金融協会から、『経産省から「DX認定事業者」の認定取得』、『「FOODE X JAPAN 2024」へ6事業者出展』について紹介
- ・ 稲葉製綱株式会社から『繊維ロープ産業と地域・異業種との連携』について紹介
- ・ 株式会社ミスコンシャスから『あいち女性起業家フォーラム2024登壇&シードプログラム講師』、『中小企業のための女性活躍推進セミナー（蒲郡市会場）登壇』、『あいち女性の活躍プロモーションリーダー』、『未踏的な地方の若手人材発掘育成支援事業 AKATSUKI プロジェクト東三河デジタルイノベーターズ2023』について紹介
- ・ 蒲郡商工会議所から『人材育成セミナー』、『テックスピジョン2023ミカワ』、『地場産業活性化プロジェクト』、『がまごおり創業塾』、『デジタルスタンプラリー「どうする三河グルメ」』、『がまごおり×スタートアップMeetUp交流会』について紹介
- ・ 愛知工科大学から『温州みかん農家の廃棄物、使用燃料及びエネルギーの総量調査』について紹介
- ・ ありがとうございます。質疑あるいはご意見をいただきたいと思います。（会長）
- ・ 創業塾にはどれくらいの参加者がいるのか。（委員）  
⇒ 21名参加している。（委員）
- ・ 実際に創業塾に参加された方が、創業されたかなど、追跡調査等管理はできているのか。（委員）  
→ 創業塾に参加された方について、すぐ創業される人もいれば、2～3年後に創業する方もいる。可能な限り追跡調査はしているが、正確に把握はできていない。今後は報告できるような体制を整えていきたい。（委員）
- ・ 創業塾に参加された方の中で、雇用を伴うビジネスモデルを展開された方はいるか。（委員）  
→ 創業塾の中で、雇用を伴う事業をビジネスプランとして作成いただく案件もあるが、雇用を伴う事業よりもスモールビジネスから事業実施される方が多い。（委員）  
→ 過去の参加者の傾向を見ると、女性が多い。また、週3日事業をされたいなど、お手軽にやりたい方が多い。将来的に事業が大きくなって雇用が発生する事業

を目指して創業塾に参加される方は少ない。また、学び直しの場として創業塾を活用されている方もいる。(委員)

→ 女性の起業はスモールビジネスが多い。特に若い世代ではなく、40代くらいの子育てを終えた方が多い。この課題は蒲郡市だけでなく、愛知県や他の自治体でも持っているように感じる。イノベーションを創るイベントを実施すると、スタートアップの芽が出てくる可能性もある。(委員)

→ 蒲郡市内の企業数の8～9割は小規模事業者で、現在は減っている。そのため、スモールビジネスの方が増えるのは良い。蒲郡で起業することや蒲郡の人が起業するメリットを整理し、引き続き創業塾のような仕組みを整えていくことが大事。(委員)

- ・ ありがとうございます。それでは、次の議題に進みます。議題2「進捗状況報告について」、事務局から説明をよろしくお願いします。(会長)

## (2) 進捗状況報告について

- ・ 観光まちづくり課から『農水観連携によるコンテンツ創造プロジェクト』、『サテライトオフィス誘致による観光地活性プロジェクト』、『次世代モビリティレンタル事業』について報告

- ・ 農林水産課から『農林水産まつり&食育フェスタ』について報告

- ・ 産業政策課から『企業用地適地調査』、『次世代につなぐ地域産業活性化プロジェクト』について報告

- ・ ありがとうございます。各委員からコメントをいただければと思います。(会長)

- ・ 産業振興ビジョンに基づき、市と連携しながら様々な事業を実施していきたいと思う。(委員)

- ・ 民間事業者との連携を取りながら蒲郡みかん及び蒲郡市のPRを実施できれば良い。また、新規就農をされる方に対して、経営者としての考え方を今後教育していきたい。(委員)

- ・ 今後海環境が良くなり、牡蠣の実証実験が成功すれば、漁業所得が増える事業者の方も増えてくる。そうなれば、後継者も出てくるのが想定されるため、市と連携し、調査研究を進めていきたい。(委員)

- ・ 適地候補地について、柏原地区と竹谷地区は候補地として有力だと認識している。今後は市主導で地区計画を立てて計画を進めてほしい。(委員)
- ・ 市全体ひいては市民全体で盛り上げていくこと、また、各業界同士の連携を強化し、その相乗効果を高めることを目指すべきだと感じた。そのためには、この会議だけにとどまらず、市の議会などで市民の方にどのように啓蒙していくのが大事だ。(委員)
- ・ 新しい企業用地の選定についてはぜひ進めてもらいたい。また、この会議に参加しているおかげで、他の業界での事業や活動内容について知ることができ、当社の分野でも活用できると良い。(委員)
- ・ 創業、起業について、私自身非常に興味があり、蒲郡全体として盛り上がっていくと良い。また、今までやってきた仕事以外の仕事にチャレンジすることで、新しい仕事生まれていくということも今後は気軽にできるようになる。そういう活動に対してフォローができると、蒲郡市も良くなる。(委員)
- ・ 蒲郡は観光地であるため、観光地という切り口で産業を考えていくと良い。また、産業振興ビジョンで策定した取組については、優先順位をつけて、スピード感を持って具体的な施策にし、予算化して事業実施していくことが重要である。(委員)
- ・ 観光資源は非常に強い武器である。情報発信が非常に重要である。観光資源のアピールとおしゃれさを外に発信することで蒲郡を盛り上げていくことが重要である。(委員)
- ・ 蒲郡みかんのライバルはあるのか。(委員)
  - ハウスみかんの生産量日本1位は佐賀県唐津市。ただし、各産地それぞれ特徴があり差別化されているため、明確なライバルはいない。(委員)
  - 佐賀のみかんは生産量日本1位でありながら、あまり知られていない。夏に出荷するという特殊性を売りにして生産量1位となっている。蒲郡みかんも同様に日本1位を見つけてPRすると面白い。(委員)
- ・ 情報発信が弱い印象があるので、もう少しPRを強化できると良い。また、蒲郡みかんのスタンプラリーにロープも関わっている。蒲郡市産業振興ビジョンは量も多く読むのが大変である。しかし、中高生向けに作成した蒲郡市産業振興ビジョン生徒版がとてもわかりやすかったので、もう少し活用できると良い。また、蒲郡でも女性活躍を推進するような取り組みを実施できると良い。(委員)

- ・ 各施策については、各産業界の方や、産業振興会議での意見を聞きながら、官民一体となり攻めの姿勢で取り組んでいく。また、本日の会議で話に上がった企業用地の選定や施策の情報発信等については、いただいた意見を参考に真剣に取り組んでいく。(委員)

#### 4 その他

##### 【1点目】

令和6年度、7年度の蒲郡市産業振興会議委員の委嘱について、引き続き皆様にご参画いただきたいと考えている。本日依頼文を配布させていただくので、ぜひご協力をお願いしたい。

##### 【2点目】

本日の会議において、お気づきの点やご意見等があれば、産業政策課宛にメール、FAX等でご意見をいただきますと幸いである。次回の第8回蒲郡市産業振興会議の開催について、5月ゴールデンウィーク以降の日程での開催を予定しており、会議の開催日時については、改めてご連絡をさせていただく。

議題としては、蒲郡市産業振興ビジョンで設定したKPI及びKGIの報告を予定。報告にあたり、3月末頃に委員の皆様の所属団体へデータ集計や情報提供等について、依頼したいと考えている。

#### 5 第7回蒲郡市産業振興会議に係る意見

##### 【委員所属団体の取組事例について】

信用金庫のDXは企業の競争力を強く支援できると思われる。具体的な成功例など共有いただけると良い。

廃棄処分されるミカン等の利用の具体例があると他地域にもアピールできる。